



## 差別のない社会へ

校長 小松 進一

### —差別について考える—

1学期の終業式にプロ野球東北楽天ゴールデンイーグルスのオコエ瑠偉選手のツイッターについて話をしました。彼はツイッターで「ものすごく嫌だった過去」として幼少時からの体験を綴っています。彼の父はナイジェリア人（アフリカ人）です。保育園で親の似顔絵を描くときに「親の顔は肌色で塗りましょう」と言った「先生」の無神経さも大変悲しいのですが、「反抗心から涙ながら、茶色のクレヨンをとり親の顔を描いた」そして、「家のベランダから外を眺めながら、ここから飛び降りて生まれ変わって、普通の日本人になれるかなとか、考えてた」そうです。小学生になって野球を始めると「先輩たちは、俺の肌の色をあざ笑いながら、お前の家では虫とか食うんだろうとか（略）汚い言葉の数々で罵られ、殴られる」「学校では、他の学校のヤンキーたちが、ただ俺の肌の色だけを見て喧嘩をうつてくる」。大人になり、またプロ野球選手となった今だから『ものすごく嫌だった過去』を綴ることが出来たのかもしれないが、その頃の彼は、誰にも相談することが出来ず悩み、辛い思いをしていたのだろうと思うと胸が痛くなります。実は、野球をやっていた私の息子は、小学校6年生の時にオコエ君と対戦しています。今でも忘れられないのですが、駒沢オリンピック野球場で息子（投手）はオコエ君にランニングホームランを打たれました。今までホームランを打たれたことのない息子だけでなく、観戦していた保護者も驚きました。打たれたことよりも、オコエ君の足の速さに驚いたのです。しかし、私は心の中で、『黒人だからしょうがないな。脚力は普通の日本人と違うからな』と思ってしまったことを思い出します。オコエ君にとっては、ヒットを打ち、貪欲に次の塁に進む気持ちと走塁技術を磨いてきた結果に過ぎなか

ったのです。今思うと、私の心のどこかに差別感を抱いていたことに恥ずかしい気持ちになってしまいます。

先日、読売新聞の「気流」欄（8／28版）に、次のような中学生の投稿がありました。

### —肌の色で差別 悲しい—

『僕の父は米国人で、母は日本人だ。ずっと日本に住んでいる。米ミネソタ州で黒人男性が白人警官に拘束されて死亡した事件を知り、2年ほど前に遭遇した嫌な出来事を思い出した。

地元の駅の待合室に黒い肌の少年が2人いた。2人は僕を見た瞬間、「白人が来たから出よう」と言って、待合室から出て行った。おそらく、僕の肌の色が比較的白いので、敵対視されたのだろう。こんな対応は初めてだったので、正直びっくりした。

確かに、黒人は歴史的に様々な差別を受けてきたのは事実だ。そして、そうした差別は決して許されないものだ。ただ、僕が一体、彼らに何をしたというのだろうか。肌の色で人を判断するということに、やりきれない思いを持っている。』

8／23に米国ウィスコンシン州で白人警察官による黒人男性銃撃事件がまた起きました。プロテニスの大坂なおみ選手をはじめ、NBAやMLBの選手が銃撃事件に抗議し「人種差別の問題を注視してもらいたい」と試合のボイコットを表明しました。

私は、いつもジョン・レノンの『Imagine』の歌詞を思い出します。宗教や人種で差別せず、人はみんな兄弟なんだ、仲間なんだと思えば世界はきっとひとつになるでしょう。『肌色』や『普通の日本人』という言葉に違和感を持ち続ける人でありたいと思っています。みなさんも今までの自分の言動を振り返り、『差別』について、もう一度考えてみてください。

# 教育活動の紹介



## 『東原中の新しい生活様式～新型コロナウイルス感染拡大防止の取組例～』7・8月

### ●毎朝登校時の健康チェック



### ●7/6(月)生徒朝会(放送による)



### ●7/13(月)朝礼(放送による)



### ●7/20(月)～22(水)学期末考查



臨時休業により1学期が2か月間縮減されたため、定期考查は期末考查のみの実施としました。

### ●7/27(月)部活動保護者会(全体会を放送に変更)



### ●7/30(木)職業調べ発表会(2年)



### ●毎放課後の教室の消毒



### ●8/31(月)生徒朝会(映像配信による)

## 『1学期終業式と3年生による校歌合唱の発表』8/7(土)



4・5月の臨時休業明けから2か月間、8月第1週まで授業を行い、1学期の終業式を迎えた。3年生のみ体育館で、1・2年生は教室で放送による終業式を実施しました。

終業式後は、3年生による“サプライズ”。恒例となっている入学式での校歌の紹介が今年度は叶わなかった分、校庭から校舎内にいる1・2年生に向けて、ア・カペラ&混声四部合唱による東原中学校の校歌を、最上級生として誇らしく披露しました。

## 『2学期始業式』8/24(月)



2週間という短い夏季休業日が明け、8月24日から2学期が始まりました。この始業式が今年度初めて全校生徒が一堂に会する場となりました。「杉並区立学校感染症予防ガイドライン」に則り、生徒の間隔を十分にとり、体育館のフロアいっぱいに広がって整列式に臨みました。全校生徒による校歌の合唱も、歌う回数を重ねて表現が深まっていくことでしょう。

### 《9月～10月の主な行事予定》

- 9/7日(月) 腎臓検診一次
- 9日(水) 専門委員会・学校委員会
- 14日(月) 運動会練習始
- 16日(水) 内科検診(2・3年)
- 18日(金) 生徒会選挙
- 19日(土) 土曜授業(5時間授業・給食あり)  
PTA運営委員会 10:00～
- 22日(火・祝)～24日(木)修学旅行→3月に延期
- 23日(水) 学力テスト(3年)
- 28日(月) 朝礼、運動会予行準備
- 29日(火) 運動会予行、職員会議
- 10/2日(金) 運動会準備、開校記念日
- 3日(土) 運動会
- 5日(月) 振替休業日
- 6日(火) 運動会予備日

- 7日(水) 専門委員会・学校委員会(前期最終)
- 8日(木) 避難訓練
- 9日(金) 進路説明会(3年)
- 12日(月) 生徒朝会、教育実習始
- 14日(木) 中間考査始
- 15日(金) 中間考査終、合唱祭練習始
- 19日(月) 朝礼
- 21日(水) 心臓検診(1年)
- 22日(木) 合唱祭リハーサル
- 23日(金) 安全指導
- 28日(水) 合唱祭準備、職員会議
- 29日(木) 合唱祭【杉並公会堂】
- 30日(金) 教育実習終